

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（11月分）

留学先大学：ハンブルク大学

氏名：長田優輝

こんにちは、長田優輝です。



今月で留学も8カ月を終え、残すところあと2ヶ月ほどとなりました。やはり緯度が高い国だけあり、ドイツの冬は非常に寒いです。寒いのが苦手な私にとっては外に出るのが億劫ですが、ハンブルクの冬には多くのイベントがあります。

まず先月の終わりにあったのがハロウィーン。日本では仮装した若者が渋谷等に集まりにぎやかに騒ぐというイメージがありますが、こちらでは街を仮装した子供たちが歩き、家を周りお菓子をもらっていました。聞くところによればお菓子をあげない場合は卵を投げつけられるときもあるとか。さすがヨーロッパ、本格的ですね。

当然ドイツでもみんな仮装してパーティーはします。ただ日本の渋谷のように積極的に街に出てはしゃぐという感じは身の回りではなかったように感じます。

そして11月の中旬ラテアネというイベントがありました。このイベントは主に小学校低学年当たりの子どもたちがやるドイツでは定番のイベントのようです。各々自作の手持ちランタンを作成して街中を歩いていました。現在では警察の方が先導を務めていたぐらいですが、以前は警察の鼓笛隊なども一緒に街を回っていたそうです。

子どもたちが元気に歌を歌いながら街を歩いているのが可愛らしく、規模は小さくなってきたようですが残ってほしい文化だと思いました。

そしてもう一つがクリスマスですね。



本番は当然 12 月ですが年々クリスマスマーケットの開催が早まっているようで、今年はハンブルクで 11 月 25 日からマーケットが始まっていました。寒い冬にはびっりのグリューワインなどなどおいしい食べ物飲み物はもちろん、お土産によさそうなものまで多くの出店が並びます。

グリューワインはお店によってカップのデザインが違います。カップを返却することでいくらかお金が返ってくるシステムになっていますが、コレクションとして集めてみても面白いと思います。値段はだいたい 5~6 ユーロでカップを返すと 2~3 ユーロ帰ってきます。2~3 ユーロで限定マグカップがもらえるのは格安なのでそれをお土産とする人も多いみたいですね。ちなみに私もその予定です。

クリスマスマーケットも各都市に 1 つというわけではなくハンブルクにもいくつものマーケットが点在しています。各マーケットごとに雰囲気も違いますし、その他の地域も含めいろいろと回ってみるのも楽しいでしょう。

クリスマスはこれから本番ですし、ドイツは年越しにもぎやかなそうで、冬はイベントが盛りだくさんで、非常に楽しそうです。外は本気で寒いですがね。

ドイツに留学する人も別の国に留学する人も冬のドイツを訪れてみるのもおすすめです。

では今月はこの辺で。

さようなら